



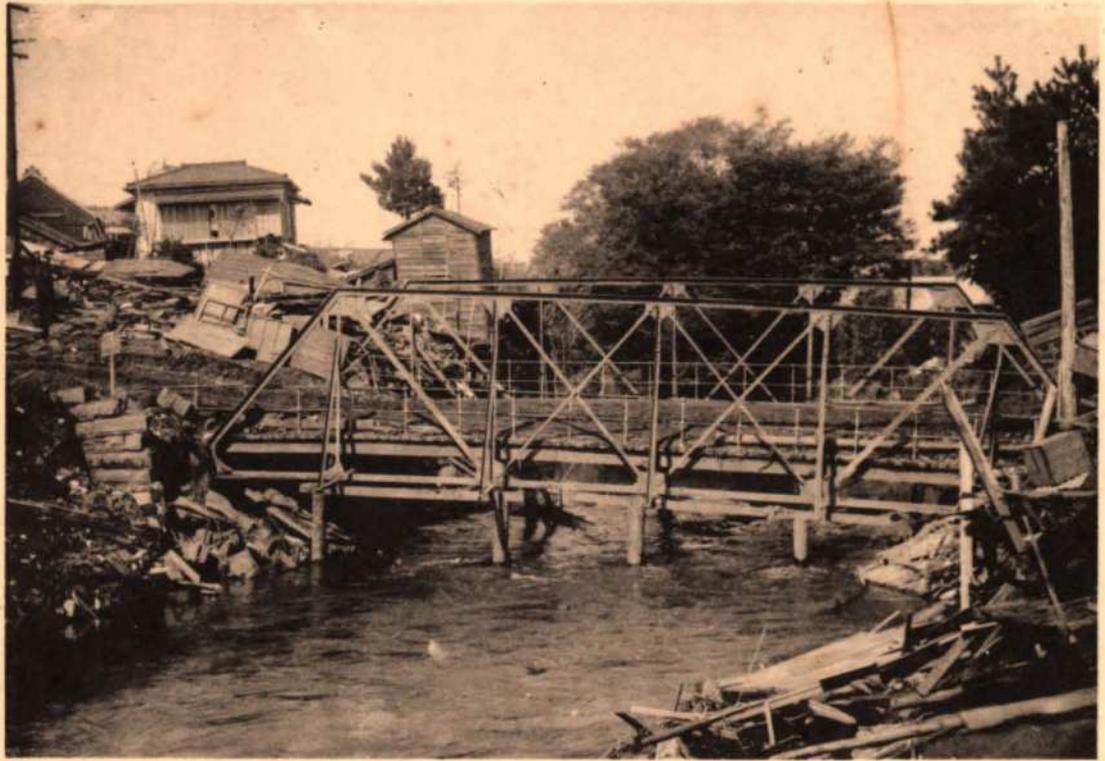
寺 行 遊

がるな門雀中るな名有の内寺全は圖した甚も度程の害被け丈き古築建其は寺行遊山本宗時るあに町澤藤  
すさ崩を形其は向もるせ覆轉く如のく斯め爲しりな牢堅の造構



前 全

りな堂本寺行遊はるせ壊崩く全方右



橋 鋸 大

なるす行通てし施を工保め爲るせ存を形原もしせ落墜く如の圖てしに梁橋るせ架に道國の内地町澤藤  
しべ得し像想をかしりな甚甚の害被の町澤藤に何知もる見りよ様の壊倒家人後前りた得



車 列 覆 頓

少のもしひ置に命運の様同他此てしに状態の覆頓車列物貨しりな中行進際の震地もか恰てに近附驛澤藤  
りれ至にす出を者傷死の數多は車列客旅るけ於に間塚平磯大もに中ずらかな



嶋の江

と岸對もしりな微輕的較比害被め爲しりな岩に帶一體地は嶋の江しれらせ報誤とりせ没に中海時當震地  
りな跡の橋棧は杭の列一中圓りれ陥に境穿るな常非てれば波にめ爲の浪津は橋棧の一唯の絡連



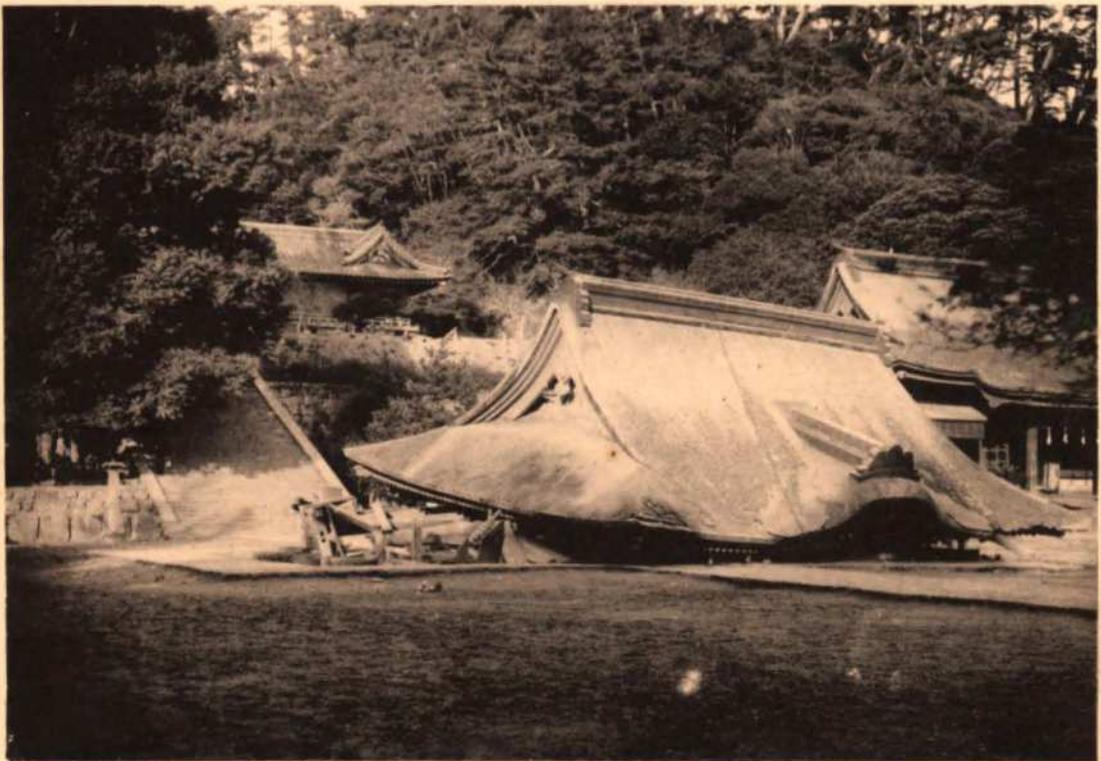
濱ケ里七

れ至にるす絶社通交は時一し壞崩垣石の道無く如の圖も濱ケ里七るた地の樂行るけ於に間嶋の江、倉録  
りな嶋の江はる伊見に手左り





前 全  
 示をるたれらで環彼の他其座蓋てしに面正の佛大



宮 幡 八 倉 鎌

方右殿拜はるたれ潰てしに郡一の社全は圖、りれ蒙を害被の大多も宮幡八岡々馳るな名有來以代時倉鎌  
 りな樹孫公大るたれ隠の船公當別るな名有はるな



校學範師倉鎌

りな様有るせ潰倒の館本校學範師立縣るあに倉鎌



寺長建

たれらせ壊破く如の圖も築建るな重貴の等之がるな利古きな者ぬら知に共と寺覽圖ばへ云と寺長建倉鎌  
りなるざへ堪に罷遣はる



寺 覺 圓

示をるせ潰倒の門總寺覺圓



橋 道 鐵 川 入 馬

よ面地は脚橋のて總くした甚も最害被其は橋鐵大るせ架に川横相てに置驛兩塚平、崎々茅線道海東道鐵  
りせ落墜に列一く如の圖は桁れ倒てりなく知るたれら截き鋸もか恰り



### 橋 入 馬

一の土凝混筋鐵し劃計を築改が之はてに縣て以をるれなく古に已は橋入馬るたけ架に川入馬の道國號一  
基脚橋び及害被の壑橋の橋新は圖てしにのもるせ遇遭に震地大際るたれらせ手着に事工其に正は梁橋大  
りな様るけ傾の桶土凝混筋鐵の用事工礎



### 木 流 の 川 入 馬

あ山澤丹るたれき目迄とりな源震はに中其し發に部間山の縣川奈神び及縣梨山を源は川入馬名一川模相  
よに水洪の後其は木樹るたれさぎこ根び及砂土きし夥じ生なれ崩山きしだ甚はに地源水の等之てつ従り  
りため埋を川どん殆れらせ積堆に帶一部流下れき出流り



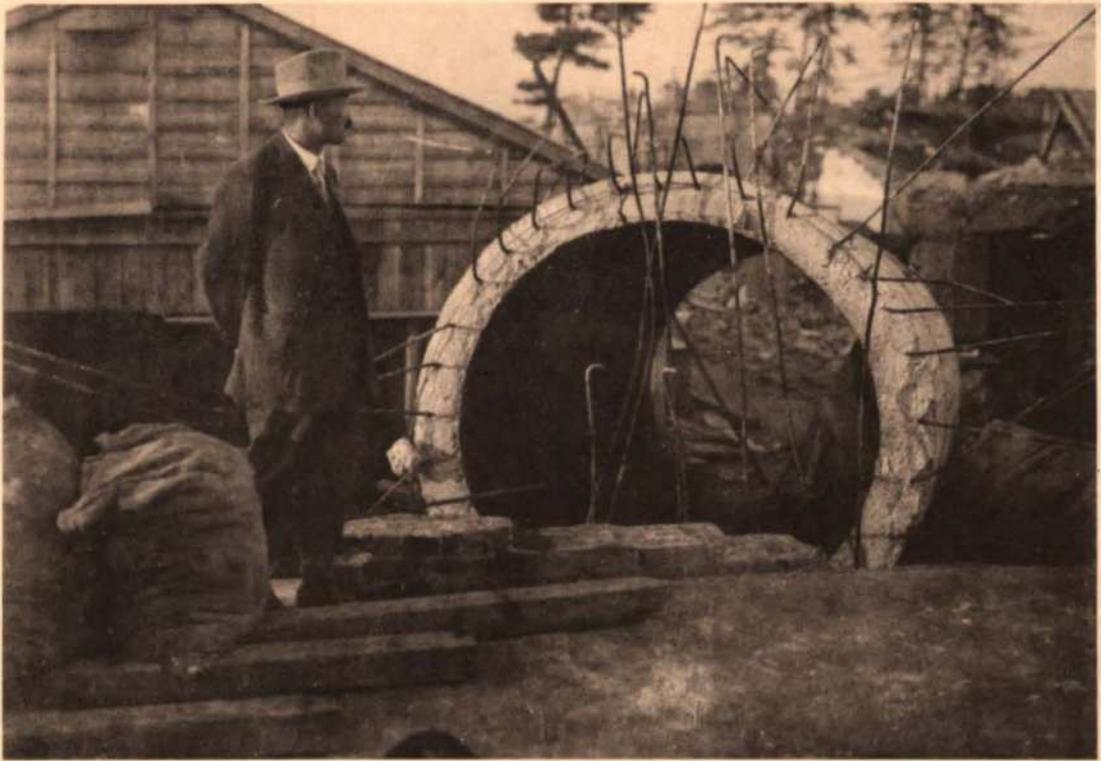
橋 麗 高

す示を害破の橋土凝混筋鐵るせ架に内地町塚平道國號一



社 會 式 株 績 紡 模 相

しだ甚の害破も最は圖りせ始開を業作舊復にち直も雖とりな大亦害破てしに場工大るあに部南の町塚平  
す示を槽水士凝混筋鐵きな少害破も最び及場工建瓦煉き



前 全

に圖は口小るたれ倒てし而りたれさ倒りよ部根め爲の震地てしに突煙大土凝混筋鐵の社會式株織紡模相  
す考思とのもるす要を意注も最はてし際に工施ばれ見りよるな手繼の土凝混もか恰く知る見



町 塚 平

イ示を痕震激の前場車停塚平



大磯海岸

比に震度為るな好真盤地に帯一は地此共れたりあ害破の當相亦も磯大るたれら知を名其り依に浴水海  
す示をるたれらせ壊破部一の壁波防岸海全は圖しな障支はに浴水海も雖とりせ起隆尺五約亦岸海く輕度程の



金目川堤防

然りたじ生を裂龜は或し落窟は或もに殘無く如る見に圖も防堤の川目金るた所名の櫻の一隨下縣川奈神  
しべす呈を況盛の日昔又に共と興復げれけ無狀異に更もるあのもるせ動異の株其少多は樹櫻共れ



前 全

譯るたれらめ固み踏潤の年永げれた居れらせ用併に道經る至に野秦りよ塚平は分部大其は防堤の川目金  
 殆の床河と防堤果結の昇上床河め爲の砂土出流と下沈の防堤は圓、きりが脆外案はてし對に震地共れな  
 す示をるれなと平水どん



社神屋曾町野秦

りあり余にるイ像想保の震激等、る例は居島け裂は木樹てしに状態の社神屋曾神氏の町野秦



地源水道水町野秦

は能るす用使び再てれ崩は垣石の圍周、れ壊は屋上てしに況状の壊破池水配る有に地源水の道水町野秦  
りれ至にるざ



跡焼町野秦

りぜ失焼を所場るな賑股も最部央中其り罹に災火に共と震地亦も町野秦るな名有てしと地産の草煙



町 野 秦

りせ失焼な所場るな賑股も最部央中其り罹に災火に共と震地亦も町野秦るな名有てしと地産の草煙



防 堤 川 鈴

りなのものの本標の壊破防堤てしに部一の裂龜防堤川鈴るけ於に内地村崎岡郡中



壊 破 の 路 道

のく斯ど人殆は踏道土盡てしに況状の害被るげ於に内地村根大郡中の通無るす緒連を面方原勢伊と木厚  
りたれらせ壊破じ生を落陥裂龜く如



町 山 大

居れらて建に々段ひ沿に流溪るな急配勾は家人てしに口山登拜參の社神利夫阿し位に麓の山大は町山大  
欠に時一し際に雨豪日五十月九が流溪るたれらせ塞閉め爲のれ崩山もしりな微輕は害破の震地め爲しり  
りためしせ失流を家人の分部大し潰



前 全

のしるれなく如のく斯てし々轉の木樹るたれきにぎこ根は材太丸るせ損害中圖てしに災の害水町山大



防 堤 町 木 厚

險危く全れさ壊破く如のく斯も防堤の土凝混るたれらせ造築てひ沿に川横田くべよ救りよ害水を町木厚  
り有近附橋横相は圖、りれ陥に急状



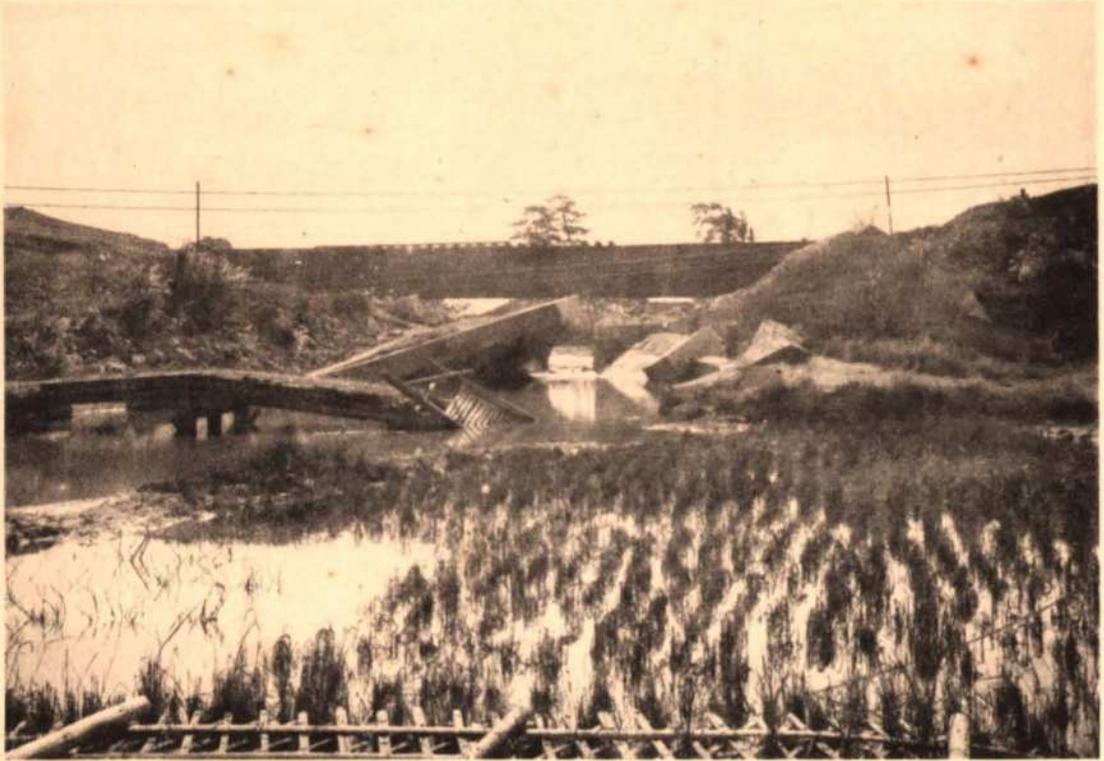
橋 模 相

工急應く如の圖りよに隊兵工と落際く悉は他し残を橋鐵の部央中てしにのるせ架に川模相てに町木厚  
りた得をるす行通てご辛し施を事



岸 海 津 府 國

りたれらせ壞破く如の圖亦も帯一岸海町津府國しりな眉明光風



道鉄の近附津府國

りな様有るたれらせ壊破の橋鐵るたれらせ架に部堤築き高の道鐵線海熱てに方西の津府國



川 匂 酒

りな置位の堤舊はるたれれ積み積を俵土中圖てしに瘡るせ濫沍水洪の後震地し滅潰防堤の近附口河川匂酒



橋道鐵川匂酒

て以、リは覆額に中河てり迂を上台橋るな固堅く如の圖は高徑一の中橋鐵るせ架に川匂酒中線海熱道鐵  
しべ得し像想をかしりかし激の動平水動下上に何如



橋 匂 酒

りな橋土凝混筋鐵大一るせ成完く漸に前月々數災震てしに橋道國の間原田小、津府國



前 全



前 全

示をるぞ出露の筋鉄け碎り土凝混てしに杭橋の本三はるて立に央中



橋 王 山

りなのもしせ通を車電は元てしに橋道園るあに口入東の町原田小



場 車 停 我 曾 下

きべふ云もと無絶のもるざせ壊倒の屋家くし激も最震地は近附此てしに状態の前場車停我曾下線道海東  
りたけ受な害被の程



前 全

りあり余にるす藤徑の氣激てしに段階土凝混るたれらせ壊破の内構場車停我曾下



道 墜 峨 谷

な路通突るな要重も最れき塞開く全め爲のれ崩山は道墜峨谷の間河駿、北山るた所難の中線道海東道鐵  
道墜てしに部塞閉此ち即は所るせ在点の屋小假部央中の圖、りたへ典な痛苦さした其上護救、難逃ち断  
りなるたじ生をれ崩山りよ部上の尺百數く如る見に圖に部敞開のか僅の間



前 全

示なるせ竟投出攤に下橋鐵部流下し通を道壁を部一の砂土るせ塞閉記前



道 墜 戸 安

示を様の裂龜るけ於に口入道壁の遺懸る寸通に面方場殿御りよ所全るあに方西の郡北山